



地域公共交通の将来像

～広島市における取組～

内容

便利で安全で安心して利用できる移動手段のひとつである広島の公共交通が大きく変わろうとしています。楽しみな反面、人口減少や運転手不足などで、今後も安定的に継続していくことが難しい状況であるとも言われています。

私たち利用者は変化をどのように受け入れることになるのでしょうか。

本講演では、広島市の公共交通に関する取組、広島駅南口広場の再整備等、交通系ICカードPASPYの終了と新乗車券システムについて、それぞれの担当者からお話をさせていただきます。

講師

内容① 広島市における公共交通に関する取組について

講師：広島市道路交通局公共交通政策部 課長補佐 岩井 良太氏

内容② 広島駅南口広場の再整備等について

講師：広島市道路交通局交通施設整備部 広島駅南口整備担当課長 有木 健一郎氏

内容③ 新乗車券システム「MOBIRY DAYS(モビリーデイズ)」について

講師：広島電鉄株式会社交通政策本部 新乗車券システム推進部 部長 福本 将平氏

日時

2024年

6月30日(日)

14:30～16:00

場所

広島グリーンアリーナ

中会議室

(小アリーナ地下一階)

申込み：①氏名(フリガナ)、②所属(NACS会員・一般)、③電話番号、④E-mailアドレスを明記の上、下記アドレスへのメール、または電話でお申し込みください。

メール： chugoku-kenshu002@nacs.or.jp

TEL： 090-7992-1573 (担当:石倉)

申込締切： 6月20日(木) ★締め切り日以降もご相談ください。

※講師への質問は申し込み時のメールのほか、講座においても可能な限り受け付けます。
なお、いただいた個人情報は本件の連絡のみに使用します。